

小郡市青少年育成市民会議だより

「大人が変われば、子どもも変わる」

2021年10月31日発行

発行者 小郡市青少年育成市民会議
小郡市小郡 255-1 小郡市役所内
0942-72-2111 (内線 673)
携帯 070-2371-1184

今年度は5つの部会を設置し、事業展開に向けての検討を行っています

部会	主な担当事業	今年度の取組み状況
研修	通常総会（総会の運営をサポート）	今年度の通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面表決に代えています（4月28日～5月12日）。
	指導者育成研修	部会員等の大人が楽しめる企画を検討中です。なお、福岡県「令和3年度少年団体指導者研修会・プレイリーダー研修2級」への参加の呼びかけを決定していましたが、感染症拡大防止のため中止となりました。
	県民会議筑後北地区研修大会	今年度は、当市民会議主催で実施（令和4年2月27日）しますので、大会の構成を検討中です。
環境	花いっぱい運動	花いっぱい運動は、前年度と同様に市内小中学校、幼稚園・保育所等を対象に助成金制度（申込み期間は7月12日～11月30日）として実施しています。
	子ども安心安全見守り活動	「こども110番の家」運動のチラシを市内の小学生に配付（6月中旬～7月下旬）するとともに、「こども安心見守り隊」ステッカーの配付を検討中です。なお、この事業は共同募金配分金の助成をもとに実施します。
育成	夏季ジュニア研修会	古代筑後の大地震に関する学習と花立山の竹を使ったバターナイフづくりを実施しました（8月1日）。なお7月27日に、部会で事前研修を行っています。
	冬季ジュニア研修会	小郡の地域の特色を学び、土器づくりなどを体験する研修会（11月28日）を計画中です。
	おごおりっ子からのメッセージ	小郡市内の中・高校生、夏季ジュニア研修会参加者の思いや願いを広く社会に訴える、青少年の主張大会（11月7日）を計画中です。
広報・渉外	賛助金依頼	9月30日現在、1,226,200円の賛助金が集まっています。皆様方のご協力に感謝いたします。
	市民会議だよりの発行・ホームページ更新	今年度は2回の市民会議だよりを発行します。
事業検討	ボランティア推進	ボランティア推進の一環として「ふれあいボランティアパスポート」事業を実施しています。
	事業検討	事業展開の前提として組織のあり方等について意見交換を行っています。

功労者表彰(1)

市民会議では、多年にわたり青少年の健全育成活動に尽力されている方々に対して例年、通常総会場で表彰を行っています。今年度は、総会を対面で開催できなかったため、9月30日までに、校区コミュニティセンター等で4名の個人、1団体について、個別に表彰式を実施しています。



石橋信幸様（のぞみが丘校区）



平井幹子様（古賀区）



宝城南区見守りパトロール隊様（味坂校区）



竹内努様（前会長） 菊池定子様（東野校区）

「夏季ジュニア研修会」を実施しました

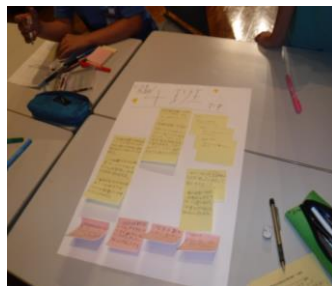


この研修会は、「小郡市内のいろいろな校区の子ども達が交流を通して、自主性や他者を受け入れる力を育み、自分の思いを伝える力としてのコミュニケーション力を養う。また、郷土について知ることで郷土愛を深める」ことを目的に、小学生27名、スタッフ等16名で8月1日に実施しました。

「竹バナーナイフ作りが楽しかった」、「小郡の話を聞いて、たくさんのことを知った」などの感想がありました。



講話「ふるさと小郡について学ぶ」



講話を付箋紙にまとめる



まず鉛筆削りに挑戦



指導員が竹を削って見せる



指導員がサポート



慣れた手つき



サンドペーパーで仕上げ



ほぼ完成

「ふれあいボランティアパスポート」事業を実施中です

市民会議では、平成26年度よりボランティア活動を推進するため、「ふれあいボランティアパスポート」を配付しています。

今年度は、7月中旬に市内小中学校等に3,880冊配付し、9月上旬に校区コミュニティセンターに400冊追加配付しました。

今後ますます取組が浸透して小郡にボランティアの精神が根付いていくことを願っています。

寄付先 (企業や団体等が寄付してください)

A-Gから応援したい活動を1つ選んで○を付けて下さい。

A 世界の子どもたちの命をワクチンで守ろう。
(NPO法人 富士山クラブ) <http://www.fujisan.or.jp/>

B 英語を上達した子どもたちのために学校をつくらせよう。
(NPO法人 JHP-学校をつくらせよう) <http://www.jhp.or.jp/>

C 富士山の自然環境を守ろう。
(NPO法人 富士山クラブ) <http://www.fujisan.or.jp/>

D 野生生物や環境を守ろう。
(公益財団法人 日本野鳥の会) <http://www.wbsj.org/>

E 難病の子どもたちを支援しよう。
(NPO法人 難病の子と家族のサポート) <http://www.nanbyo-onet.org/>

F 盲導犬を育てよう。
(公益財団法人 日本盲導犬協会) <http://www.nipponbdj.or.jp/>

G みんな(学校・団体等)でA-F以外の活動を応援することに決めた。

ふれあいボランティアパスポート(FVP)

自分の身近な人々や日本や世界のみんな、身近な地域や日本や世界の環境などの抱えている課題について、自分から進んで、その人々や環境の役に立つために、学校や地域社会などで行うふれあいボランティア体験学習(活動)を記録する手帳です。

活動から寄付までの流れ

FVPには、あなたがふれあいボランティア体験学習(活動)を行うことで、日本や世界の社会貢献活動を応援できる寄付の仕組みがあります。

1. ふれあいボランティア体験学習(活動)を行う
2. 活動記録を記入する
3. 活動記録を提出する
4. 活動記録を確認する
5. 活動記録に基づき寄付を行う

FVP支援企業・団体等

・親切会 ・全鳥居風行動組合連合会

発行: 公益財団法人 **さわやか青少年センター**
(URL) <http://www.sawayaka.or.jp/> (E-Mail) sawayaka@awac.or.jp

学校・団体名 _____
を 員 _____
氏 名 _____

「Fureai Volunteer Passport